



よこはま

2024年 1月19日

第 241 号

日本労働組合総連合会神奈川県連合会
横 浜 地 域 連 合

連絡事務所 〒231-0031 横浜市中区万代町 2-4-7
横浜市技能文化会館 402号
TEL. 045-641-6262 FAX. 045-641-6252

発行責任者 秋山 純一
編集責任者 高橋 直樹・加賀谷 護

年 頭 あ い さ つ

横浜地域連合議長 秋山 純一

皆様、ご安全に。ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えのことと思います。また旧年中の横浜地域連合の諸活動に対するご理解とご協力に感謝します。

2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。

2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。

2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。

2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。

2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。2024年がスタートしました。

令和6年の年頭にあたって

存在になる」です。労働組合の連携連帯は勿論のこと、すべての働く仲間や生活者に寄り添い、同じ方向を向いて皆で力を合わせ「つながる」活動を展開します。

3点目は「安全と健康はすべてに優先する」です。すべての生活や活動において危険な状態を作らない、ケガや病気に罹らない、この生きていくうえで一番大切な「安全」

「愛」「希望」「勇気」が人々を鼓舞し、社会経済情勢に
対峙した支援もしっかりと進めま
す。

2027年には、環境をテーマとした「GREEN×EXPO 2027」を開催します。この「横浜グリーン博」の成功とその先の脱炭素社会の実現に向けて、市民・事業者の皆様のご理解と共感を深める取組を加速させます。

この度の能登半島地震により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地の皆様の安全と、一日も早い復旧復興を心よりお祈り申し上げます。

国内外の人を惹きつけるまちづくりにも弾みをつけます。世界屈指の水際線の魅力を一層磨き上げ、道路や公園などの公共空間を一層活用し、横浜ならではの魅力を高める新たな仕掛けを打ち出していきます。

誰もが「住みたい、住み続けたい」と思えるまち。その実現のために、全力を尽くしてまいります。今年もどうぞよろしくお願いたします。

令和6年は、市民の皆様豊かな生活の実現、横浜の持続的な成長・発展に向けて、更に歩みを進めてまいります。

今や気候変動は差し迫った危機となり、私たちの生活や社会経済にも多大なる影響を及ぼしています。横浜のかけがえのない環境を将来世代に引き継いでいくために、市民の皆様一人一人おひとりの環境に配慮したライフスタイルや、企業価値を高める脱炭素経営への転換をしっかりと後押しし、

日々時間に追われる子育て世代の皆様「ゆとり」を創出し、「子育てしたいまち」を更に実感していただけるよう取り組むとともに、子育て世代を呼び込み、横浜の持続的な活力向上につなげていきます。また、医療・福祉の充実や災害対策、インクルーシブなま



議長 秋山 純一



横浜市長 山中竹春

今年もよろしく
お願いいたします

議長 秋山 純一

議長 代 行 的 場 信也

議長 代 行 鐘ヶ江 博

議長 代 行 高橋 徹

議長 代 行 高橋 直樹

議長 代 行 山口 聖

議長 代 行 高橋 雄二

議長 代 行 鈴木 光敏

議長 代 行 福井 博之

議長 代 行 柴田 康光

議長 代 行 泉水 義次

議長 代 行 加賀谷 護

議長 代 行 武本 英悟

議長 代 行 奥津 敏之

議長 代 行 竹下 昭彦

議長 代 行 岡田 誠

議長 代 行 菊池 潤一

議長 代 行 細田 聡明

議長 代 行 今井 勝彦

議長 代 行 大島 重利

議長 代 行 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

議長 代 行 戸塚地区連合議長 大菊 和也

「2024年度に向けた 政策・制度要求と提言」について 横浜市より回答を受領!

昨年12月22日、横浜市庁舎31階レセプションルームにて「政策・制度要求と提言（8月30日提出）」の回答書が、山中市長から秋山議長に手交された。提出した要求と提言は、雇用・教育・インフラ政策など47項目に及び、個々の課題について横浜市からの考え方が示された。

手交後の挨拶の中で、秋山議長は「横浜地域連合には、現在14万人の働く仲間が参加している。私たちの活動が目指すものとして、働く者の労働条件の改善と共に、『政策・制度要求と提言』の取り組みによる地域課題の改善を最重点として位置づけており、今年度



山中市長から回答を受け取る秋山議長

も各地区連合や構成組織から提出された要求を47項目に取りまとめ、さる8月30日に提出させていただいた。それらの各項目に対して、誠意を持ってお答えいただいたことに対して、深く感謝を申し上げます。また、この取り組みにあたって7月の関係局との勉強会などに行方当局の皆様に変なご尽力をいただき、改めて感謝申し上げます。今後、次



挨拶をする山中市長

年度の予算編成に向けて本格的な作業に入ることと思いが、370万人市民を抱える全国最大の政令市として、市民が安心して、安全に暮らせる、明るく元気な横浜の街づくりをお願いしたい。また、各地区連合からも各区長あてに『要望書』の提出を行っているが、それらに対しても、誠意を持ってご対応していただくことをお願いする。」と述べた。

続いて行われた意見交換では、鐘ヶ江議長代行が社会・インフラ政策の課題に関連し、「市民の生活を支えている物流の社会的役割を考慮したまちづくりについて『物流2024問題』も含め、どのようにすすめていくのか」に対する市当局の見解を求めた。それを受け、山中市長から「物流が市民生活においても重要なインフラであることは認識している。商業や業務などを対象とした取組として、平成19年から一定規模以上の商業・業務施設を対象に荷さばき駐車場の設置を義務付けているほか、規模の小さい商業施設が集積するエリアではコインパーキング駐車場の荷さばき利用の促進や、パークینگメーターの一部を貨物車用とする取組などを行っている。住宅における宅配などを対象とした取組として、大規模な共同住宅における建設計画の協議の中で、事業者に対して荷さばきスペー



挨拶をする秋山議長

スの配置について検討を求めると、コンビニ等に宅配ロッカーの設置が進められており、市営地下鉄の14駅に民間事業者からの提案による『宅配ロッカー』の設置を行っている。今後は荷さばきの状況をヒアリング等で把握し、商業地域特性に沿った荷さばき環境の整備について、民間企業や交通管理者等と連携しながら対策を進めるなど、物流に配慮したまちづくりに取り組んでいく。」との考えが示された。

コラム「るーぷ」

皆さん、はじめまして。横浜地域連合で副議長を仰せつかっております、日産自動車労働組合横浜支部の福井博之と申します。よろしくお願いたします。

このたび能登地方を震源とする大規模地震により犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。2024年の元日午後4時過ぎから断続的に発生し続けている日本海沿岸の地震により、多くの人が大きな被害や影響を受け、特に1日の16時10分に石川県能登半島を震源として発生したマグニチュード7.6の地震では、能登の震度7を最大として新潟県中越で震度6弱、新潟県上越・下越・佐渡、富山県東部・西部、石川県加賀、福井県嶺北で震度5強など激しい揺れを観測し、ビル・家屋の倒壊や火災などによる死傷者も報じられました。また、北海道から九州にかけての日本海沿岸で津波警報・大津波警報も発令されましたが、実際に広範囲で観測されただけでなく、大きな被害を受けた地域のみならず安全確保、そして一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。自然災害はいつ起こるかわかりません。この出来事を自分事と捉えることは勿論のこと、横浜地域連合に集う皆さんと「防災・減災のつどい」など、市民活動・地域活動を積極的に取り組んでいきたいと思います。



副議長
福井博之